

# ROTARY WEEKLY

HIROSHIMA KUKO ROTARY CLUB WEEKLY



## 広島空港ロータリークラブ週報

会長 鶴田幸彦 / 副会長 乗越耕司 / 幹事 橋濱智美 / SAA 河井一郎

2016年6月1日発行

事務所 〒729-0417 三原市本郷南6丁目3-26番地 三原臨空商工会内2F

TEL 0848-86-0986 FAX 0848-86-0992 E-mail h.kukorc@vega.ocn.ne.jp

例会場 〒729-0416 三原市本郷町善入寺64-25 広島エアポートホテル TEL 0848-60-8111 FAX 0848-86-9222

JUN 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30  
 例会 休会 職場家族例会 例会 休会 最終例会

本日の例会（6月1日）

委員会別 次年度活動計画立案

次回の例会（6月11日・12日）

会員家族旅行・職場例会（京都西本願寺）

## 2016年5月18日 例会記録

点 鐘…鶴田幸彦 会長

ソング…「それでこそロータリー」

### ビジター紹介

（広島）金谷俊宗さん

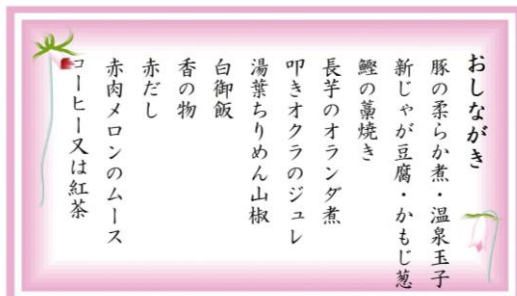
（広島北）鈴木孝幸さん

（西条）藤原明典さん、要源光司さん

### 出席報告

	会員数 名誉会員	出席者	メイク	欠席 (免除)	出席率
本日 (5/18)	24 1	18	3	3	87.50
メイク	松本・玉川・熊谷				
前々回 (4/27)	24 1	19	0	5	79.17
メイク					

### 食事時間



### 会長時間



5月15日（日）開催されました地区研修・協議会へのご参加、大変お疲れ様でした。2016-17年度国際ロータリージョン・ジャーム会長「人類に奉仕するロータリー」のテーマに沿って、2710地区田原ガバナー、G9安保ガバナー補佐、当クラブ松本会長のもとで活動を行ってまいります。本日は、地区研修会のご報告をさせていただき、いよいよ次年度の活動に向けて準備に入りますので、引き続き皆様方のご協力をどうぞ宜しくお願い致します。

さて、舛添東京都知事の政治資金流用問題や東京オリンピックの賄賂問題など、政治経済にまつわるお金に関するニュースが後を絶ちませんが、「パナマ文書」というキーワードが各メディアを賑わせていることもそのひとつではないかと思えます。皆さんも既にご承知のことと思いますが、パナマにある法律事務所「モサック・フォンセカ」が租税回避地＝タックスヘイブンの企業を利用して、マネーロンダリングを行っていたことが明るみになった文書です。リークされた記録は1,150万件にものぼり、200か国以上の20万件以上もの個人・法人に関わる情報が暴露されました。その中には複数の元・現国家首相からスポーツ界のスーパースターなどが含まれています。先日は、名指されたアイスランドの首相が辞任するなど、各方面で今後追求がなされていく動きとなりそうです。

それにしても、このような文書がメディアから公表される経緯は何なのでしょう。1983年に起きた「ブリンクス・マット事件（約3tの金塊がロンドン

の空港の倉庫から盗難された事件。現在レート135億円。)とモサック・フォンセカが関係されていると公表されたこともひとつの理由ですが、世界の富の殆どを1%の富裕層が握っているという事実からすれば、このパナマ文書で公開されたことが事実ならば、権力者が創り上げてきたシステムに綻びが生じてしまったこと、増えすぎた権力者を一掃するための罫、という考え方も説得力があります。いずれにしても展開次第では、もっと大きなことが明るみに出そうな気がします。

ロータリアンは、私のような者でも、通りすがりでジョン・ジャーム次年度会長やラビンドラン本年度会長と出会えば「どこで会ってもやあと言おう、見つけた時にはおいと呼ぼう」の精神ですので、そこにも良さがあるような気がします。

### 幹事報告

《配布物》週報1030号・地区協議会資料の一部  
 《回覧》ハイライト米山194・赤十字NEWS⑤  
 最終夜間例会出欠表  
 地区大会仮登録  
 《お知らせ》7月6日の例会場はフォレストヒルズ

### 卓話時間

#### 2016-17年度 地区研修・協議会 報告

日時 2016年5月15日(日)13:00~19:00  
 場所 広島国際会議場・ホテルグランヴィア広島  
 出席者 74地区、834名



### 会長・幹事部門

#### 松本次年度会長、佐々木次年度幹事

先日はお疲れ様でした。今日は松本会長エレクトはお休みの為、私をご報告させていただきます。

松本さんは、私の同級生のお父さんで、家族ともどもお世話になっております。幹事という事で不安ではありますが、父親のような松本さんについていけば間違いはないと思っています。



私は高校生の時に父親を亡くしており、リーダーシップのある松本さんについていけるという事は、大変うれしく、又本当に1年間楽しみに思っています。

会長幹事部門は、田原ガバナーエレクトは職種が、公益社団法人広島がんセミナーということで、がん予防の普及推進を力強く発信されました。(3年継続)

### がん予防推進事業及び3年間のロードマップ

2016年度：クラブ内での  
 がん一次予防、二次予防の履行  
 (会員、家族、社員に対する啓発)  
 2017年度：地域に対するがん予防の啓発活動  
 (学校、企業に対する出前講座)  
 青少年：禁煙教育  
 企業：がん一次予防、二次予防の啓発  
 2018年度：クラブ、地域でのがん予防啓発  
 活動の継続と2年間の評価  
 職場でのがん患者就業体制確立

私は歯科医師なので、口の中のガンを発見したり治療したりします。ガン予防を推進していくことは、みんなの為になると思っており、今回ロータリークラブが進めていくことは理に適っていると思います。

### 広報部門

#### 三好次年度委員長代理出席 鶴田次年度 SAA

#### 7つの基本方針

- ① ロータリーの広報の原点は「Public relations」であり、それは地域社会との相互理解を深め、お互いに協力し合いより良い社会を構築するための活動です。
- ② 「公共イメージと認知度の向上」の目的は、ロータリーのブランドイメージを向上させ、地域レベルと国際レベルで周知を図ることである。特に、ポリオ撲滅の功績とロータリー財団100周年の記念事業を遂行しよう。
- ③ ロータリーのブランドとは「ロータリーとは何か」、「ロータリーとは何をやる団体か」、「なぜロータリーは大切なのか」を表すもので、これらを解りやすく伝えることを推奨します。
- ④ 地区で公共イメージを向上するために、ウェブサイトやソーシャルメディアの活用、ラジオ、テレビ、紙面を使った広報、「コミュニケーション戦略」を立てることを推奨します。
- ⑤ 雑誌「ロータリーの友」購読推進。
- ⑥ 地域社会における生活の質向上のためのニーズ探求支援。
- ⑦ ガバナー月信の充実。



## 徳山 RC 事例紹介

マスコミを通じた（新聞やテレビの活用）認知度の向上策について、奉仕活動の内容を発表

- ① 1/2 成人式と題して、小学 4 年生（10 歳）と、地元企業の成人の人たちが対談をするという企画。
- ② 会員企業への工場見学。小学 5 年生を迎え、事業内容やクイズを行なって、地元企業はどんな企業があるか、また、地元企業への就職に向けて活動をしている。
- ③ スリウォンロータリークラブへの浄水器支援プロジェクトへ協力。浄水器を 1 基贈呈

小学生の出前事業内容は、テレビで放映され、ロータリー活動の認知度を上げる努力をされていました。また、浄水器の贈呈は、市長を交え新聞に記載されていました。徳山 RC では、マスコミへのアプローチ、取材価値があると思われる情報をアプローチ、事前にリリースの投込み等、情報発信を数多く行っているようです。

家に帰って徳山 RC のホームページを見た所、会員の中に報道関係者、市長さんがおられ、情報発信しやすい環境だと思いました。三原地域には、三原テレビ放送があります。三原テレビ放送は、ケーブルネットワークで繋がっており、中国 5 県で地元の紹介を行っていますので、我々も、良い所は学んで広島空港 RC をアピールしていけたらと思っています。

次に、広報（IT）について、広島中央 RC 柳川様より、ホームページの紹介がありましたので、皆さんも是非ご覧になってください。

最後は、雑誌（ロータリーの友）について、広島中央 RC 澁谷様より説明があり、必ず熟読をしてもらいたい。また、地区の情報も記事として取り扱ってもらえるので、どんどん活用してもらいたい。との要請がありました。

### クラブ管理運営部門

#### 橋濱次年度クラブ管理運営委員長

##### 【例会の充実と親睦活動】

#### 次年度（田原年度）ガバナー 地区委員会方針

- ① 例会を親睦（会員の相互理解と信頼及び自己研鑽の場としての充実・強化
- ② 例会における「ロータリアンの行動規範」を唱和
- ③ ロータリークラブセントラルを用いての CLP の推奨
- ④ 戦略計画委員会を設置し、RI 戦略計画、特に 6 つの重点分野に沿った独自の戦略計画の立案と実施



## 例会の充実

- ① 出席率の向上、メーキャップの推進、出席は義務であるという会員各自の自覚
- ② 卓話の充実  
会員卓話、最近の話題、ロータリーに関する事項、新会員の卓話、近隣クラブ会員、パスト会長、コーディネーター、青年会議所、商工会議所、ロータリーファミリー（会員の配偶者、RAC、IAC、米山奨学生、学友会、米山親善大使、青少年交換学生、ロータリー財団補助金奨学生、平和フェロー）
- ③ 親睦（会員相互の理解と信頼）  
ロータリーは親睦と信頼を目的として創立された。同好会、ロータリー親睦活動、各クラブ間の親睦、地区大会、IM、周辺クラブとの合同例会

## ロータリアンの行動規範（例会で唱和）

### ロータリアンの行動規範

ロータリアンとして、私は以下のように行動する。

1. 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
2. 取引のすべてにおいて公正に努め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する。
3. 自分の職業スキルを生かして、若い人びとを導き、特別なニーズを抱える人びとを助け、地域社会や世界中の人びとの生活の質を高める。
4. ロータリーやほかのロータリアンの評判を落とすような言動は避ける。

## ロータリーセントラルを用いての CLP の勧奨

- ① 自分達のクラブの歴史や活動の特徴をよく理解する。
- ② 地域社会や国際社会の実情とニーズを的確に把握
- ③ クラブの年次行動目標や長期計画を立てる
- ④ 出来るだけ多くの会員を参加させ、クラブ活動を協議活動計画する為のクラブ協議会を開催する。
- ⑤ クラブの各委員会構成は機能的にし、その年の活動計画に応じて決定する
- ⑥ クラブ活動の継続した方針を定め、長期計画と年間活動のバランスをとる。
- ⑦ 目標設定や活動内容を出来るだけクラブ会員に伝え、明確なコミュニケーションをとる。奉仕活動にもクラブ全員が参加するよう奨励する。
- ⑧ 全会員の研修計画を実施し、新しい会員への情報伝達や研修を活発に行う。
- ⑨ 全員クラブの親睦や友情を深める機会を提供する。
- ⑩ クラブ奉仕活動の成果の報告活動を積極的に行う。

**戦略計画委員会を設置し、RI 戦略計画、特に 6 つの重点分野に沿った独自の戦略計画の立案と実施**

## 会員増強部門

澤井次年度委員長代理出席 河井次年度副幹事

近年日本全体ではクラブ数、会員数が減少傾向にあり、今回特に言われたのは、女性ロータリアンの増強を強く推奨されました。

(純増2人以上/クラブ)



### 2009年～2015年度RI推移

クラブ数 1,844 クラブ増、会員数 -21,992 人。

**日本の女性会員数** 2010年 3,989 人→2015年 5,041 人  
2710 地区 2000 年～2015 年女性会員は、+105 人増員。

### 世界全体の女性会員

約 20%・ガバナー10%・RI 理事 17 人中 4 人

### 日本全体の女性会員

5%・目標としては 10%

ガバナー2007-2008 年度が最初、現在まで 5 人

### 2710 地区の女性会員

4.5%、ガバナー0

**防府 RC 事例紹介** ここ数年で女性会員が増員。

- ・女性男性の垣根が低く、アットホームである。
- ・風通しが良い・きちんとしている
- ・気心の知れた仲間がいるなど

ロータリーに参加しようというシンプルなテーマのもと日々活動していると。女性の方が例会の参加率が良いともいわれていました。

我がクラブも風通しがよく、雰囲気が良いので、女性も男性も含めて会員が増えていくことを信じております。皆さん次年度も変わらず、声かけは実行してください。

## 奉仕プロジェクト部門(職業・社会・国際奉仕)

### 川本次年度社会奉仕委員



#### 社会奉仕 事例紹介

呉二河川河川に芝桜を植栽

呉市内4ロータリークラブをはじめ14団体、100名を超える方が参加。

#### 国際奉仕 事例紹介

カンボジアで歯科医療支援活動

皆が関与する活動であって継続できる活動を行うことが続けられる理由だとお話されていました。

### 職業奉仕

高野孫左エ門氏 RCの会員とはどのような人か

- ・自ら従事している職業が、所在する地域社会の中で役に立つ、ためになるよう、日々研鑽努力している人たち。

天野パストガバナー(配布資料参照)

私自身とてもタイムリーに職業奉仕を考える時間をいただき良い勉強になりました。これからも職業奉仕について考えて生活していきたいと思っております。

## 奉仕プロジェクト部門(青少年奉仕)

### 大下次年度奉仕プロジェクト委員長



インターアクト・ローターアクト・地区青少年交換委員会・RYLAの説明がありました。

地域社会の次世代のリーダーがとなり、アイデアを広げ、行動を起こすきっかけを生み出すのが、「ロータリー青少年指導者養成プログラム」(Rotary Youth Leadership Awards、通称「RYLA」)です。

次年度のRYLAメインテーマ

「健全なる精神が健全なる身体に及ぶ」

皆さん出席してくださいと要請を受けました。

## 財団部門

### 鶴田幸彦次年度財団委員長



ロータリー財団部門の基本方針は、「ロータリー財団の使命に沿った地区補助金、6つの重点分野を支援するグローバル補助金など、補助金を立案実施するクラブをサポートし、クラブの活性化とロータリー財団への理解を深める」ことにあります。

とあります。

具体的活動には、補助金プロジェクトの推進と各種寄付目標達成活動の展開です。各クラブへの寄付要請は「年次基金 150ドル/1人・ベネファクター(恒久基金)増員推進1人以上/クラブまたは1,000ドル以上/クラブ・ポリオプラス 35ドル以上/1人」です。

私たちの年次基金で構成される「DDF(地区財団活動資金)とWF(国際財団活動資金)」のしくみを通して、地区補助金、グローバル補助金のセミナーが行われました。

2016-17年度松本会長も活動方針であげられておりますが、次年度はロータリー財団100周年を迎える年ですので、記念行事を企画してほしいという事でした。



「私たちは、自分のためだけに生きるべきではありません。誰かのために“よいこと”をする喜びのために生きるべきです」

(ロータリー財団創設者 アーチ・クランプ)